

リハビリ・デイ「にじ」新聞

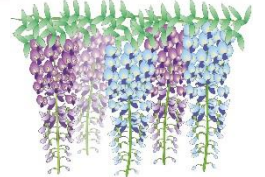
〒245-0014
横浜市泉区中田南4-26-10
TEL:045-801-7326

2019年 春臨時号



管理者変更のお知らせ

新体制となりました「にじ」のスタッフ紹介



管理者 工藤 綾

平成31年4月1日付けで管理者を就任致しました。

平素は、社会福祉法人たすけあい泉リハビリデイ「にじ」ご利用様やご家族様をはじめ、地域の皆様におかれましては、温かいご支援とご協力いただき、心からお礼と感謝を申し上げます。

「にじ」はリハビリに特化したデイサービスとなり5年がたちます。私は8年前に四男の保育園入園を機会に、前形であるデイサービス「にじ」に週二日の半日だけのママスタッフとして入職しました。育児と仕事を両立するのに働きやすい職場に恵まれ、末息子の入学とともに常勤となり、子供とともに周囲の方々に助けをいただきながら成長してきました。

リハビリデイ「にじ」では生活に密着した着替えやトイレ、入浴など利用様が日常生活の上で行う活動（ADL）をリハビリと捉え、日常生活動作を自分の力でできるように支援する様々な機能訓練を提供しています。

四季に合った初詣、花見、イチゴ狩り、買い物などを行いながらいつもとは違う環境で歩く歩行訓練や社会参加、ものを選び楽しさなどにつながる外出リハビリ。好きな献立や調理器具を使っての調理、作ったものを皆さんで食べて喜ぶキッチンディ、流行りの音楽に合わせて体操をした

り、四つのマシンを使ったパワーリハビリ。そのほか、日常生活を出来るだけ自立してお過ごしいただく為にスタッフがそのとき、そのときにあったレクリエーションや体を使ったゲームなどを考え、利用様が明るく生活機能訓練を行え、お帰りの際に「1日楽しかった！」と言って頂けるようなデイサービスを目指します。

皆様がいつまでも健康で、そして笑顔あふれる生活が送れるように努力して参りますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。



相談員 津金澤 恵

平成30年9月より相談員を前任者より引継ぎました。

私も工藤管理者とほぼ同時期に「たすけあい泉」に介護職として入職致しました。家族は主人が1人と子供が4人、夫の両親と可愛い犬と猫の大所帯でございます。以前は介護業務を行っておりましたので日々、生活相談員の役割を模索し、皆様にご指導頂きながら業務にあたっています。

相談員は皆様が「にじ」をご利用になられる前のご見学やお問い合わせ、ご契約などから関わらせて頂きケアマネージャー様に、ご利用者様のご意向やご様子などをお伝えし、より良い在宅生活を送れるようお手伝いさせて頂いております。



私達は、ご契約の際、当施設をご利用するにあたり目標をお伺いしております。お元気になられたらどんな事をしてみたいですか？とお伺いすると、最初は「何もできないから」と下を向いてお話しされますが、お好きな事、趣味、得意な事を伺うと「もう一度台所に立って料理がしてみたい。故郷の長野に行ってみたい。盆踊りを踊りたい。」など、お顔を上げてにっこり笑ってお話しして下さいます。その笑顔を見ると「叶えられるよう支援したい！」と強く思います。目の前の目標から1つずつ達成していく事で、その方の自信に繋がり生きる力に繋がっていると日々感じています。先日、最初は週に1度の来所が億劫だった方も今では週3回休まず来所され、家に帰ると「お腹が空いた」と食欲も出てお元気になられ、とても嬉しい気持ちにさせて頂きました。

今後も、ご本人様・ご家族様が気になる事や少しでも不安を感じられる時はいつでもご連絡頂き、その問題を取り除けるよう丁寧にご説明したいと思っております。まだまだ至らぬ点があると思いますがよろしくお願い致します。

介護主任 辻ゆき



昨年度より、介護主任を務めさせていただいております。5年前にほんの少しの興味から介護の世界に飛び込みました。働き始めた当初は、ご利用者様のお体に触れる事にも恐る恐るで、当時指導にあたってくれた先輩方に、たくさんの叱咤激励を頂いた事を今も鮮明に覚えています。

そして今、主任として職員に助言する立場となりました。その際一番大事にしていることは“ご利用者様の思いを聞き取ること”の大切さです。恐る恐る接していると、人生の先輩であるご利用者様にはすぐに見抜かれてしまい、距離が生まれてしまいます。それではご利用者様の真のニーズにたどり着くことが出来ないと思うのです。

笑顔でリハビリディ「にし」に来所された皆様も、もっと笑顔になってお帰りになる姿を、今日も明日も明後日も見届けることが出来るよう、皆様の声に耳を傾け、思いを形に出来るよう、職員一同、心に寄り添う支援を続けていきたいと思っております。

看護師 岡山 みや子

私たち看護師は全員で9名登録し、月～土曜日まで曜日固定あるいは、不定期という形で勤めております。

朝の血圧測定から始まり、入浴後の処置、食後の薬、目薬、リハビリ体操などが主な仕事ですが、ときに歌やゲームに参加し、楽しんでご利用者様と過ごしています。

『遊ぶことは生きること』だそうです。どうぞ、リハビリディ「にし」に遊びにいらして下さい。



機能訓練指導員 原 美幸

生活目標を達成するための訓練をご家族、ご本人と相談して、筋力トレーニング、段差運動、歩行訓練など、体調を考慮しながら無理のないように進めています。集団での訓練に不安がある方も、個別性を重視して行なっている為、参加しやすくなっています。

また、運動機能の向上の為に訓練だけでなく、認知症予防や進行を防ぐために効果があると言われていた手先を使う作業訓練なども行なっています。図形パズル、箸で豆移し、数並べなど、他にも訓練グッズがあり、参加を促しています。昔を思い出しながらあやとりや折り紙をしたり、お話しする機会が減ってしまっている利用者様の会話をする機会が増えるように関わっています。

利用者様の「これができるようになりたい」「あの人のようにこれもやってみたい」という言葉に寄り添いながら、楽しく参加できるように心がけています。

私自身も利用者様のできたときの笑顔や「ありがとう」の言葉に励まされています。

みなさんのやってみよう！という気持ちが何よりも大切です。ご家族の方もご要望などありましたら訓練の参考にさせていただきたいので、ご意見をお待ちしています。

